

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成28年10月7日(金) 午後4時30分 開議

場 所 生涯学習センター 一般研修室

会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 教育長報告
日程第4 報告第12号 専決事項の報告について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(教育委員)

委 員 長	西野正博
委員長職務代理者	金丸公一
委 員	小山栄子
委員(教育長)	石田 肇

(出席職員職氏名)

部 長	澤畑信広	副 部 長	伊賀和彦
参事(生涯学習課長兼生涯学習センター所長)	藤原千鶴	教育支援センター長	瀬野克幸
教育総務課長	縄手弘	学校教育課長	井上宜久
一貫教育課長	金久洋	教育支援課長	富冶林順哉
学校教育課副課長	三村敦	生涯学習課副課長	今庄真樹
生涯学習課主幹	前田暢	一貫教育課副課長	市橋公也
一貫教育課総括指導主事	辻弘一		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	上田ひとみ	教育総務課主任	高木紗代子
-------------	-------	---------	-------

開 会 (午後4時30分)

開会宣言 委員長が10月教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 会議録署名委員の指名について

委員長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、金丸委員を指名する。

日程第2 会期について

委員長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

日程第3 教育長報告

- (1) 平成28年9月市議会定例会について
- (2) 文教福祉常任委員会について(平成28年10月4日)
- (3) 平成29年度市立幼稚園園児募集入園願書受付状況について
- (4) 宇治市教育委員会後援事業について

以上4件を報告する。

[説明]

(1) 平成28年9月市議会定例会について

[一般質問] 9月27日・28日・29日・30日 質問議員...教育委員会関係9名

稲吉 道夫 議員

教育について

- ・中学校の部活動について
- ・中学校の保健体育について

鳥居 進 議員

スポーツ振興について

- ・スポーツ振興の考え方について
- ・ハード面とソフト面の充実について

大河 直幸 議員

子育て支援について

- ・中学校給食について
- ・公立幼稚園について
- ・子育て世代の人口流出について

水谷 修 議員

太閤堤跡歴史公園について

- ・宇治公民館・市民会館について

長野 恵津子 議員

子育て世代にとって魅力のあるまちづくりについて

- ・障害者スポーツの支援策について
- ・学校医について
- ・学力向上の取組みについて

荻原 豊久 議員

子育て支援について

- ・療育専門施設の設置

渡辺 俊三 議員

他市並みの教育条件の整備について

- ・市内小中学校の多人数学級解消について
- ・基準通りの学校施設整備について

堀 明人 議員

市長の政治姿勢

- ・宇治久世医師会との連携について

地域課題

- ・笠取第二小、炭山地区の通学路整備

宮本 繁夫 議員

市長の政治姿勢について

- ・山本市政の4年間について

(2) 文教福祉常任委員会(平成28年10月4日)

平成29年度宇治市立笠取小学校特認入学希望者の募集について

宇治市総合野外活動センターに係る工事について

[質 疑]

[委 員] 公立幼稚園検討委員会からの提言は、いつ出るのか。また、議論内容は
どういったものか。

[事務局] 提言は、来年3月の予定である。これまでに検討委員会は4回開催され、
第5回は10月31日に開催予定である。これまでの委員会にて、第1回

は、公立幼稚園の現状報告。第2回は、大久保幼稚園と東宇治幼稚園への視察。第3回は、他市の事例を参考に、公立幼稚園の適正規模や役割についての議論を行った。またその間に、事務局では、京都市のこどもみらい館や奈良市の都跡こども園の視察を行い、第4回は、先進地の視察状況を報告し、3年保育や預かり保育、特別支援教育、認定こども園などについての議論を行った。

[委員] 宇治久世医師会との連携について、行政に対し、不満があるようだとの話であったが、具体的にはどういった内容なのか。

[事務局] 市では、広い分野で医師会と関わっており、市教委としては学校医との関係は把握しているが、市長部局に関わる分野については、具体的に把握していないところである。

[委員] 学校医の待遇改善というのは、報酬の事なのか。

[事務局] 学校医には、検診など様々なサポートをしてもらっている。しかし、学校医の確保には苦勞があり、報酬改定や集校など待遇改善ができないかと相談を受けている。

[委員] 笠取第二小学校、炭山地区の通学路整備について、「民地の樹木は私有財産であり、倒木などの危険防止目的であっても、所有者の許可なく伐採する事は困難。」と回答されているが、例えば、市道や通学路に枝が張り出していた場合はどうなるのか。

[事務局] 「通学路」としても、強制権を持った対応は困難である。課題とされている府道二尾木幡線は、京都府山城北土木事務所が道路管理者として維持管理をしており、この間、様々な相談を行った。その中で、所有者が明確な樹木が市有地に張り出している場合でも、所有者の承諾が無ければ、伐採する事は困難であると聞いている。もちろん、道路管理上、倒木等で完全に通行が妨げられる場合は、道路管理者の権限により撤去される事はあるが、危険性を考慮して未然に防止するために行政が積極的に伐採する事は困難であると聞いている。

(3) 平成29年度市立幼稚園園児募集入園願書受付状況について

平成28年10月3日(月)、4日(火)に入園願書の受付を行った結果、4歳児については4園で合計44名の応募があった。昨年度については同時期の2日間で67名の応募があったため、今回は23名の減少という状況である。また、現4歳児の進級予定者が72名であるため、来年度は合計で116名となる見込みである。

(4) 宇治市教育委員会後援事業について

朝日焼主催の「第17回朝日焼作陶館土ひねり作品展」他9件、計10件の事業について後援した。

○日程第4 報告第12号 専決事項の報告について

[説明] 本報告は、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定により、9月20日付で専決処分を行った専決第12号「宇治市青少年指導センター運営協議会委員の委嘱又は任命」に関して、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により報告を行うものである。

宇治市青少年指導センター運営協議会委員は、青少年指導センターの円滑かつ効率的な運営を図るため、宇治市青少年指導センター運営協議会設置規則に基づき設置・運営されているものであり、委員の任期は平成28年10月1日から1年間である。

[質疑] なし

[討論] なし

閉会宣言 委員長が10月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後4時55分)